

# 福祉避難所運営ゲーム（HUG）

## 【研修】

講師 小規模多機能ホームななかまど 施設長 田村政喜  
（相模原市防災マイスター）

## 【研修内容】

福祉避難所運営ゲーム（HUG）は、福祉避難所の運営を皆で考えるためのアプローチの手法として静岡県で開発されました。

福祉避難所の運営をしなければならない立場になった時、最初の段階で殺到する人々や次々に生じる出来事にどう対応すれば良いの？そもそも「福祉避難所」ってどんなところなの？

避難者の年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情などなどが書かれたカードを使い、福祉避難所に見立てたボードにどれだけ適切に配置できるか。また、福祉避難所で起き得るさまざまな出来事にどのように対応していくかを疑似体験しながら、理解を深めていくゲームです。

## 【講師紹介】

小規模多機能ホームななかまど 施設長 田村政喜  
（相模原市防災マイスター）

心配性の臆病者ですが、アウトドアスポーツや防災関連に興味があり、相模原市が実施する防災マイスターの研修を受け「防災マイスター」としての活動も行なっています。

趣味のアウトドアスポーツや各地で発生する災害のニュースをみて、「サバイバル的状况に遭遇しても、自分だけは生き残りたい」という考えが始まりですが、多少の経験や知識をもとに、防災意識の向上のお手伝いをさせていただき、災害発生時でも必要以上にパニックを起こすことなく対応できるよう、お役に立てればと思っています。